

県民図書室利用ガイドブック

2024 Jun.

目次

1 県民図書室にようこそ

県民図書室の設立 開かれた県民図書室 史資料の整理 史資料のデジタル化
デジタル化資料の公開 神高教デジタルアーカイブ（文書編） 音声資料のデジタル化
神高教デジタルアーカイブ（音声編） 神奈川の高学校教育オーラルストーリー
県民図書室にようこそ

2 県民図書室のあり方

『共同時空』「巻頭文」より（2018年～2024年）

3 県民図書室の資料紹介（その1）

『共同時空』「ふじだなのほんだな」より（2012年～2024年）

4 県民図書室の資料紹介（その2）

『ねざす』「県民図書室にようこそ」より（2018年～2024年）

5 県民図書室等の刊行物一覧

◆神高教年史 ◆資料集 ◆高学校教育制度と自治史研究会

6 県民図書室 2023年度購入図書より（抜粋）

県民図書室利用案内

一般財団法人 神奈川県高等学校教育会館

1 県民図書室によるこそ

県民図書室の設立

県民図書室の設立は、1979年に神奈川県高等学校教職員組合（以下、神高教）の第38回定期大会で、「高校教育資料センター」設置の方向性が確認され、1980年の第132回中央委員会において、主任手当拠出金を財源として設立が決定されたことに由来します。

その後、神奈川県高等学校教育会館（1982年に財団法人格を取得、1983年に現在の建物が完成）の事業として位置付けられ、1984年に開室、1985年に一般公開されました。教育・労働関係の資料を収集・分類し、教職員及び県民に公開することを目的として運営してきました。

開かれた県民図書室

教育等に関する基本的な文献（約2万冊）はもとより、県立高校資料、組合関係資料、学校関係者が残した神奈川の教育史を知る上で貴重だと思われる資料が豊富に所蔵され、自由に閲覧することができます。司書によるサポート体制も整っていますので、ぜひ県民図書室をご利用ください。個人のパソコンから「神奈川県高等学校教育会館」のHPにアクセスすれば、県民図書室の蔵書・資料をキーワード検索することができますので、お試しください。

史資料の整理

県民図書室は、2016年度から経費削減のため新刊図書を購入を限定し、教育・労働関係資料の収集・整理を中心として所蔵資料を活用できる体制づくりを開始しました。今後は、所蔵資料をテーマ別に整理し、ファイル化して目録を作成する予定です。

数年前まで、貴重な史資料が未整理のまま段ボールに入って、高校教育会館のさまざまな場所に置かれていましたが、毎月開催される資料委員会の活動によって、かなり整理されつつあります。

史資料のデジタル化

2018年度から日大の広田照幸さんと香川七海さんの協力により、日本学術振興会の研究助成を受けて劣化史料のデジタル化に着手、その後、立命館大学の徳久恭子さんの協力も得て、貴重な史料をPDF化しました。「情報」や「討議用資料」のデジタル化も終了し、県民図書室の端末を利用した公開に向けての準備をすすめています。引き続き、高校教育会館が所蔵する貴重な資料の整理やデジタル化をすすめ、大学・研究者等も活用できる体制を構築します。

デジタル化資料の公開

県民図書室は、デジタル化された資料の保存と公開について要綱を定め、①原則として広く県民の利用に供する、②個人情報保護の観点から、資料委員会で、あらかじめ公開できない資料を決定する、③公開は県民図書室のパソコンで行う、④デジタル化された資料を利用する際は「利用票」に記入し、複製（原則として紙媒体）を希望する際もその旨を記入する、こととしました。なお、公開するデジタルデータを「神高教デジタルアーカイブ（文書編）」として整理しました。

- ① 神高教「情報」（1965～2023）
- ② 神高教「討議用資料」（1975～2023）
- ③ 神高教「会議次第綴り」（1959～61）
- ④ 神高教「教研情報」（1975～78）
- ⑤ 神高教「機関速報」（1980～86）
- ⑥ 「県労連そくほう」（1978～85）
- ⑦ 神教連ニュース（第二組合）（1964～65）
- ⑧ 高校教育ニュース（第二組合）（1965～81）
- ⑨ 神高教 1960 不当人事に対するとりくみ（1960～74）
- ⑩ 神高教「高校教育問題総合検討委員会」（1975～2002）
- ⑪ 家庭科男女共学（1984～2003）
- ⑫ 小室元委員長等所蔵文書（1946～1968）
- ⑬ 教頭法制化・宿日直闘争（1959～60）

<解説>

1948年に結成された神高教は、1959年の県教委による一方的な教頭制導入（⑬）を契機として、当局主導の分裂工作により第二組合の結成が行われ、組合員は半減しました。⑦⑧は第二組合が刊行したニュースです。その後神高教は、ねばりづよいとりくみによって組織を再建しました。⑨は不当人事に対するとりくみの記録です。③はその最も困難だった時期の会議資料です。この時期、勤評神奈川方式の交渉も行われました。

①の「情報」は、各年度の生活・教育・組織の懸案について、神高教執行部から原則として全組合員向けに必要な情報を簡潔に提供してきた紙面です。内容としては、人事院・人事委員会勧告、福利厚生関係、春闘・教育改革要求の回答、教育予算要求・教育委員会予算案、生徒募集計画・各校学級数、専門委員会の活動報告、本部執行部・会計監査委員選挙などです。

②の「討議用資料」は、その時々の課題を職場討議に付すために全組合員向けに発行した紙面で、冊子化されたものもあります。内容としては、人事異動、人事評価、県労連確定闘争、学校運営組織、職場民主化方針、安全衛生体制、研修問題、教員免許更新制、教育基本法、学習指導要領、観点別評価、入学者選抜、再編・統合、人権教育指針、外国籍生徒理解、インクルーシブ教育、日の丸・君が代、安全保障問題などです。

⑩は1975年に県立高校百校計画の過程で発足した高校教育問題総合検討委員会の記録です。神奈川の後期中等教育の諸課題について俯瞰することができます。⑪は神奈川で先進的にとりくんだ家庭科男女共学のとりくみの記録です。

今後ともテーマを設定し、収集した史資料のデジタル化を順次進めていく予定です。

音声資料のデジタル化

県民図書室は、2024年から日大の香川さんの協力によって音声データのデジタル化もすすめています。現在、「神高教デジタルアーカイブ（音声編）」として公開の準備をすすめています。

神高教デジタルアーカイブ（音声編） 2024年4月現在（準備中）

- ① 1975 第33回定期大会（長洲革新県政誕生）
- ② 1976 第34回臨時大会（日教組加盟）
- ③ 1977 第36回定期大会（主任制）
- ④ 1978 第37回定期大会（主任制）
- ⑤ 1987 第46回定期大会（人事異動要綱決定）
- ⑥ 1989 第49回臨時大会（連合神奈川加盟）
- ⑦ 1999 第58回定期大会（賃金カット・高校再編）
- ⑧ 2000 第59回定期大会（日の丸・君が代・職員会議）

神奈川の高校教育オーラルヒストリー

県民図書室は、神奈川の高校教育に関する聞き取り調査を精力的に行い、「神奈川の教育事情を聞く」を刊行してきました。引き続き、貴重なオーラルヒストリーを蓄積していく予定です。

- ① 戦中・戦後神奈川の教育事情を聞く（2001年5月刊行）
- ② 教育聞説二 神奈川の教育事情を聞く（2005年5月刊行）
- ③ 技術高校を知っていますか？神奈川の教育事情を聞く（3）（2011年6月刊行）
- ④ 神奈川の教育事情を聞く（4）厚木南高校昼間定時制・二俣川高校（2014年2月刊行）
- ⑤ 神奈川の教育事情を聞く（5）—60年代の普通高校・工業高校（2016年3月刊行）
- ⑥ 神奈川の教育事情を聞く（6）—60年代の新設普通科高校—（2019年3月刊行）
- ⑦ 神奈川の教育事情を聞く（7）—70年代以降の教育活動・取り組みを振り返る①—（戦車輸送阻止闘争など）（2022年7月刊行）
- ⑧ 神奈川の教育事情を聞く（8）—70年代の教育活動・取り組みを追って②—（学校図書館）（2023年3月刊行）

県民図書室によるこそ

県民図書室の広報紙『共同時空』や教育研究所の所報『ねざす』では、県民図書室が所蔵する史資料を学校現場の主要なテーマごとに紹介してきました。このパンフレットではタイトルのみ掲載いたしました。興味のある論考があれば、[県民図書室HP](#)に収録しましたのでお読みいただければありがたいです。[司書のレファレンスサービスも実施しています。](#)皆様のご来室を心からお待ちしています。



高校教育会館内の保存資料の一部（2Fホール）

2 県民図書室のあり方 『共同時空』「巻頭文」より

- ・県民図書室を戦後教育史研究の拠点に 香川 七海 100号 2018.9
- ・「斜陽」の県民図書室へのオマージュ 富貴 大介 101号 2019.3
- ・教育実践の香り漂う県民図書室 今津 孝次郎 109号 2023.2
- ・書がある所はいつでもノイジー 宮下 大輝 110号 2023.9
- ・歴史学と現場をつなぐ 矢野 暁 111号 2024.2

* 県民図書室HPで読むことができます。 [パンフ内容 PDF¥2 県民図書室のあり方.pdf](#)

3 県民図書室の資料の紹介（その1）『共同時空』「ふじだなのほんだな」より

- ・支部教研記録集・報告書、支部教研誌から学ぼう 綿引 光友 87号 2013.6
- ・学校史、周年記念誌がおもしろい！（1） 綿引 光友 88号 2013.10
- ・学校史、周年記念誌がおもしろい！（2） 綿引 光友 89号 2014.2
- ・学校史、周年記念誌がおもしろい！（3） 綿引 光友 90号 2014.6
- ・学校史、周年記念誌がおもしろい！（4） 綿引 光友 91号 2014.10
- ・県民図書室は全教職員のものだ！ 綿引 光友 92号 2015.2
- ・60年前の「高校神奈川」「定期大会議案書」を発掘！
綿引 光友 98号 2017.1
- ・高校新学習指導要領の告示を間近にして 永田 裕之 99号 2018.3
- ・部活動についての資料紹介 永田 裕之 99号 2018.3
- ・「新制高校」誕生70年！ 綿引 光友 100号 2018.9
- ・ジェンダー（男女）平等は進んだのか 樋浦 敬子 101号 2019.3
- ・今、話題の「給特法」って何？ 永田 裕之 102号 2019.9
- ・教務規定関連の資料を漁る 永田 裕之 103号 2020.2
- ・ある日、分会が消えてなくなった！（神高教の組織分裂）
綿引 光友 104号 2020.9
- ・高校生の政治活動をめぐって－60年代を振り返る－ 永田 裕之 105号 2021.2
- ・“外国につながる子どもたち”と向き合う時 樋浦 敬子 106号 2021.11
- ・なぜ今、「共同時空」なのか 綿引 光友 107号 2022.2
- ・「探究」を探求する 永田 裕之 108号 2022.9
- ・『神奈川の教育事情を聞く』－経験聞き取り、記録を残す－
樋浦 敬子 109号 2023.2
- ・「生徒指導提要」って知っていますか？ 西脇 秀晴 110号 2023.9
- ・『神奈川県教育史』（戦後編）が刊行されました 峰 治 111号 2024.2

* 県民図書室HPで読むことができます。 [パンフ内容 PDF¥3 資料紹介その1.pdf](#)

4 県民図書室の資料の紹介（その2）『ねざす』「県民図書室によろこそ」より

- ・「公共」で、フリーワード検索をしてみたら 永田 裕之 62号 2018.11
- ・ノー校則になったら？ 綿引 光友 63号 2019.5

- ・現場教員の「底力」を発揮! 今でも「使える」!(神高教出版物)
樋浦 敬子 64号 2019.11
- ・80年前の学校は? (旧制中学資料) 綿引 光友 65号 2020.5
「かながわ平和通信」を読むー神高教平和運動35年の軌跡
樋浦 敬子 66号 2020.11
- ・再び、校則について考える 綿引 光友 67号 2021.5
- ・「社会科」の70年余を振り返る 永田 裕之 68号 2021.11
- ・「4+1ない運動」を知っていますか? (交通安全運動)
樋浦 敬子 69号 2022.5
- ・62年前の組合「脱退届」は物語る (神高教の組織分裂)
馬鳥 敦 70号 2022.11
- ・組合が提起した部活動改革、担当者試案 永田 裕之 71号 2023.5
- ・家庭科の男女共学をめざして 樋浦 敬子 72号 2023.11
- ・県民図書室・資料委員会の活動報告 岩崎 長久 73号 2024.5

* 県民図書室HPで読むことができます。 [パンフ内容 PDF¥4 資料紹介その2.pdf](#)

5 県民図書室等の刊行物一覧 2024年4月現在

◆神高教年史 (神高教発刊)

①神高教30年史	1982年3月刊行
②神高教50年史	2000年10月刊行
③神高教のあゆみーこの20年を中心にー	2021年3月刊行
④補遺Ⅰ「神奈川県立高校における『日の丸・君が代』強制の歴史」	2021年11月刊行
⑤高校神奈川縮刷版	
第1号~159号	1977年7月刊行
第160号~245号	1989年1月刊行
第246号~330号	1999年3月刊行
第331号~428号	1999年4月刊行
第429号~573号	2022年3月刊行
第574号~681号	2022年3月刊行

* 年史①②③は、神高教HPの「年史」に全巻収録され、個人のパソコンで読むことができます。

◆資料集 (県民図書室発刊)

①神奈川勤評闘争資料集(1)~(6)	1992年刊行
②神奈川県教職員人事制度関係資料集	2004年4月刊行
③神奈川県公立学校管理規則関係資料集	2006年1月刊行
④神奈川県公立学校管理規則関係資料集補遺Ⅰ-1	2007年3月刊行
⑤神奈川県公立学校管理規則関係資料集補遺Ⅰ-2	2007年3月刊行
⑥資料でたどる神奈川勤評闘争	2011年8月刊行
⑦神奈川の在日外国人教育の記録~高校編(1970年~1990年)	2017年3月刊行

◆高校教育制度と自治史研究会（県民図書室発刊）

①教職員の勤評問題と「神奈川方式」	1999年3月刊行
②主任制度と学校自治	2003年12月刊行
③管理運営規則と学校自治	2008年3月刊行
④情報公開・個人情報保護と学校自治	2012年8月刊行

6 県民図書室 2023年度購入図書より（抜粋）

* 県民図書室から貸出しています。（併せて4冊まで、4週間）

- ・『学歴獲得の不平等 親子の進路選択と社会階層』豊永耕平著 勁草書房 2023年
- ・『いい子症候群の若者たち 先生、どうか皆の前でほめないで下さい』金間大介著 東洋経済新報社 2022年
- ・『エンパワーメント・ギャップ 主権者になる資格のない子などいない』メイラ・レヴィンソン著 春風社 2022年
- ・『教室における政治的中立性 論争問題を扱うために』ダイアナ・E・ヘス著 春風社 2021年
- ・『教育政策をめぐるエビデンス 学力格差・学級規模・教師多忙とデータサイエンス』中西啓喜著 勁草書房 2023年
- ・『先生が足りない』氏岡真弓著 岩波書店 2023年
- ・『教員不足クライシス 非正規教員のリアルからせまる教育の危機』教育科学研究会編 旬報社 2023年
- ・『子どもの権利条約と生徒指導』川原茂雄著 明石書店 2023年
- ・『戦後日本の教員採用 試験はなぜ始まり普及したのか』前田麦穂著 晃洋書房 2023年
- ・『部活動の論点 「これから」を考えるためのヒント』青柳健隆・岡部祐介著 旬報社 2019年
- ・『学力格差の拡大メカニズム 格差是正に向けた教育実践のために』数実浩佑著 勁草書房 2023年
- ・『インクルーシブ教育ハンドブック』ラニ・フロリアン編著 北大路書房 2023年
- ・『なぜ学校で性教育ができなくなったのか 七生養護学校事件と今』包括的性教育推進法の制定をめざすネットワーク編 あけび書房 2023年
- ・『「学校いじめ」のメカニズムと危機管理 「いじめ防止対策推進法」の光と影』今津孝次郎著 黎明書房 2024年
- ・『子ども白書2023』日本子どもを守る会編 かもがわ出版 2023年
- ・『高校教師のための「探究学習」ガイドブック』上山晋平著 明治図書 2024年
- ・『教育は何を評価してきたのか』本田由紀著 岩波書店 2020年
- ・『「若者の読書離れ」というウソ 中高生はどのくらい、どんな本を読んでいるのか』飯田一史著 平凡社 2023年

